

2021年 第39回通常総代会議案

ダイジェスト版

誰もが健康に暮らせるまちづくりを

きたる6月26日(土)に、第39回通常総代会が守口エナジーホールで開催されます。その議案の骨格をダイジェスト版として掲載します。コロナ禍のなか、医療福祉生協の役割は極めて大きいものがあります。「誰一人取り残さない健康なまちづくり」をめざして、組合員・職員の知恵をあつめ、運動と事業のピンチをチャンスに変えるため、ご意見をお寄せ下さい。

2021年度の情勢と展望



1. 社会保障をめぐる情勢

安倍首相が辞任し菅内閣が発足しました。政権のトップが変わっても、コロナ禍でいっそう明らかになったのは、経済成長と利益を最優先する新自由主義的な政策です。日本学術会議への人事介入に象徴されるように、前政権以上に強権をふりかざし、政府に対する批判を徹底的に封じ込める姿勢を露骨に示しています。

菅首相は「自助・共助・公助+絆」を提唱しています。政治の最高責任者が「自助(自己責任)を優先すること」を堂々と公言したことで、「共助」の意味を意図的にすり替えていること(社会保険ではなく家族の支えや住民の助け)

菅首相は「自助・共助・公助+絆」を提唱しています。政治の最高責任者が「自助(自己責任)を優先すること」を堂々と公言したことで、「共助」の意味を意図的にすり替えていること(社会保険ではなく家族の支えや住民の助け)

2. 医療・介護をめぐる情勢

コロナ禍は、「コロナ前」から経営難・人手不足に苦悩していた医療・介護事業所を直撃しました。医療ではこの間の施策ですすめられた病院の統廃合や病床の削減により感染者病床確保が遅れ、重症者の受け入れは困難を極め、待機中に急変して亡くなる事例や、高齢者の診療が後回しにされるなどの事例も報告されています。介護では、利用控え等による大幅な減収と感染対策に係る費用の増大が重くのしかかり、倒産数は118件と過去最多を記録しました。利用者への影響は、感染拡大の影響で事業所の休業、ADL(日常生活動作)や意欲の低下、認知症の進行など健康面での二次被害も発生しています。更には、感染症法の改正検討内容

は、「コロナ感染症の患者・感染者へ罰金や罰則、医療機関へのコロナ診療の「協力量議」を「勧告」に変更し、「正当な理由なく従わない場合は病院名を公表できる」規定を新設することも言われており、慎重な審議が求められます。2021年4月の介護報酬改定率は+0.7%。このうち0.05%は新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価とされていますが、2021年9月までの時限的措置であり10月以降は基本的には延長されません。またプラス改定の内容も加算取得が主となっていること、この間の介護報酬引き下げ分や慢性的な人材不足を勘案しても充分とは言えず、小規模事業所の倒産が続くことが予測されます。

3. 行政区単位の強みを活かした運動と事業でピンチをチャンスに！

コロナ禍で多くの制限を受けていますが、コロナ禍だからこそ新たな「かたち」を創造する機会でもあります。高齢社会において地域との結びつきは対面を重視しながらもSNSを含むインターネット(ICT)での新たなネットワークづくりをはじめ、今こそ地域要求を汲み上げて、誰もが健康で居る

地づく暮らせるまちづくりをすすめていきます。そのために、行政区・支部・事業所単位で6・5プランを見据えた「夢」を描き具体化に着手し、「遠くの親戚より近くの医療生協」の役割を大いに発揮していきます。

6・5プランの出発点であった2020年度の教訓を活かして2021年度につなげていきます

第6次5か年計画の初年度は、地域の諸団体や事業所、自治体、行政機関などとの連携を強め、一人ひとりが主人公で、誰もが健康に暮らせるまちづくりを目的に、組合員・職員、関係団体・行政と手を携え、医療生協の役割を發揮して、この街で「元気に暮らそう」につなげた「13代」と「12代」の安心」の実現で、「元気に創立30周年を迎えること」をめざしていましたが、「コロナ」により運動・事業は未曾有とも呼べるほどの大きな影響を受け、様々な取り組みが中止となり、支部での積極的な議論もできず、掲げた目標に到達しませんでした。

一方で、「コロナ禍だからこそ新たな取り組みが前進した」こともある1年でした。



2021年度は、2020年度の前進面を強めつつ、コロナ禍での新たな「かたち」を創造し、ネットワークづくりで地域要求を汲み上げて、誰もが健康で居心地よく暮らせるまちづくりをすすめていきます。

表1【医療生協運動の結果】

Table with 5 columns: 担い手づくり(到達), 班づくり, 出資金ふやし, 仲間ふやし, 2019年度, 2020年度

注：2020年度は2021年1月19日現在

表2【事業活動の振り返り】

Table with 6 columns: 2020年度予算, 2020年度実績, 2020年度実績差, 2019年度実績, 2019年度実績差, 事業収益, 経費, 経常剰余

注：各年度12月末時点

2020年度活動のまとめ

【おひめ】

2020年1月15日に国内で初めて新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、4月には、第1回緊急事態宣言、2021年1月13日には、大阪を含む7府県にも第2回緊急事態宣言が発令されるなど、依然コロナの終息は見通せないまま新年を迎えました。いつまでもなく、この事態は私たちの運動と事業にも大きな打撃を与えています。

【2020年を振り返る】

そういつた中、私たちは、「いのちと生活を守る」「医療生協の事業と運動を守る」ことの認識のもと、高尾副理事長を本部長に「コロナ感染対策本部」を2020年4月に設置。全職員、組合員に対し感染への正しい知識共有のためニュー入発行や事業所では毎月感染委員会を開催するなど、事業所内感染防止に力を入れてきました。生協運動では、諸会議・班会等の中止や、密を避けるための行動抑制などの影響もあり、全国四課題の結果は表1の通りです。事業活動では、8サービ事業所での感染を認め4サービ事業所が一時的休止となりましたが、建物全体に広がることはありませんでした。しかし、利用中止及び抑制に歯止めがかからず、事業収益は対予算89.5%(表2)と大きく下回り、経常剰余は15年ぶりにマイナス剰余の結果となりました。

このコロナ危機の中でもすすんだ点は①孤立しやすい今だからこそ、地域の困りごとや寄り添う必要がある「困りごとシート」の活用がすすみ、定期的な対話運動、対面できない方への電話かけや「あいちゃん」アンケートなどでつながりを切らさない取り組みの工夫と同時に、会議や班会等の開催基準を明確にし、可能な限りの「短時間」「少数」の集まりで、組合員の「声」に応える取り組みをすすめてきました。運営委員や組合員から「早く再開したい」などの声が多数あり、支部(地域、組合員)もつながりが必要としていることが理事からも伝わっているように、医療生協の存在意義を改めて強く意識し学んだこと。②組合員・職員・地域住民のいのちを守る事業を継続させるために「出資金大運動」は707人の参加で目標を超える1611万2000円の出資金となりました。また、組合員からの寄付、おあさがバルコープ、いずみ市民生協からの募金、ボランティアの手作りガウン・マスクをいただくなど、様々な応援や声援、協同組合協力が生まれました。これらの支援を受け、今後不測の事態が生じ参集できない中でも、運動・事業を前進させる議論が途切れないよう、ICT化に着手しました(理事会も

2021年度のテーマ

つながる・ひろげる・つなげる

一人ひとりが主人公の地域まるごとケアを育もう

行政区の特徴を活かした組織強化で「地域まるごとケア」を育みます。1. 地域のつながり(絆)を強め、SNSを含むインターネット(ICT)を活用し、医療生協の新しい魅力を「見せる化」します。2. 1万3800人組合員、94000世帯、出資金ふやし5000万円の達成で事業と運動を発展させます。

誰一人取り残さないまちづくりで「地域まるごとケア」を育みます。1. 出あい・ふれあい・支えあいの会「あいちゃん」は、行政区毎の取り組みに着手します。2. 孤立・孤独、感染症や災害などの不安軽減に向け、居場所・たまり場等の活用で、多世代でのつながりづくりをすすめる、くらしの助け合いの輪を広げます。3. 楽しくおもしろい健康づくり活動をすすめる、地域の健康度を高めます。4. 憲法を活かした社会保障運動を強め、居心地よく暮らせるまちづくりをすすめます。

一人ひとりが主人公の地域まるごとケアを育もう。つどもだれでもが必要な医療・介護サービスが受けられる活動を強めます。1. 職員のやりがいと利用者満足度向上で、地域に選ばれる事業所づくりをすすめます。2. 「地域ごいのち」をキーワードに、医療・介護を必要としている人々に「安心」を届けます。3. 健診事業活動(健康サイクル活用)を通して、地域の健康度向上に貢献します。4. 「くらし」は楽しい学び楽しい実践で、地域まるごとケアを育みます。1. 教育委員会を中心に、共に学び育ちあう環境づくりをすすめる、後継者養成と担い手づくりを貢献します。2. 組合員と職員の協同で専門職確保と医療生協人育成をすすめます。

伝言板

時間完全予約制です。事前にご連絡下さい。止となる場合があります。

法律相談(要予約)

3月26日(金)14時 一人20分程度の時間です。お気軽にご相談下さい。みどり診療所 072(8835)0600 3月14日 072(882)1118

組合員現勢

2021年2月1日現在 世帯数 8,816世帯 組合員数 12,615名 出資金 4億62,250千円

急募 看護・介護スタッフ 常勤・パート・登録や短時間勤務など、多様な働き方の相談にのります。待遇 賞与年2回・昇給年1回・社会保険完備 勤務時間 貴方が働ける時間で対応します 資格 看護師・ケアマネジャー・介護福祉士 初任者研修課程・ヘルパー2級 資格をお持ちでない方(未経験)も大歓迎! 介護職員初任者研修課程講座を開講していますので、働きながら資格が取れます。